

編集後記

今回編集に参加させていただき、歯学部内でこれほどまでに多岐にわたる活動があるのかと改めて実感し、またそれぞれについて多くの情熱を注いでいらっしゃる方がいることに感激いたしました。素晴らしい活動もそれを伝える術がなければ、一部のメンバーのみ共有できるものになってしまうため、編集を通じてこの歯学部ニュースの重要性を実感した次第です。快く原稿依頼に御承諾いただいた皆様、本当にありがとうございました。

歯科総合診療部 奥村 暢巨

今年も歯学部ニュースの第1号ができあがりました。お忙しい中、急なご依頼にも関わらず、快くご寄稿いただきました皆様に御礼申し上げます。編集作業の難しさや、これまでの編集委員の先生方のご苦勞を改めて思い知った次第です。新潟大学歯学部で学んでいる学生や保護者の方、現在在籍している職員、卒業して開業された先生方や、今は遠くで生活・勤務されている方々など、新潟大学歯学部にかかわる多くの人々を繋ぐ一つのツールとして役立つことを願っています。

口腔再建外科 新美 奏恵

編集責任者の魚島教授より任命され、編集委員を務めさせていただきました。ご多忙中にもかかわらず、執筆依頼を快くお引き受け下さった教職員および学生の皆様に深く感謝申し上げます。皆様の短期間での執筆力に感銘を受け、原稿依頼を通じて今まで接点のなかった学生さんを知る機会がもてたことも大変有意義でした。また、秋葉編集長をはじめ編集委員の先生と協力して発行にこぎつけたことを嬉しく思います。本号が歯学部内外の皆様の交流の一助となれば幸いです。

口腔解剖学分野 原田 史子

今回、初めて歯学部ニュースの編集員を担当させていただきました。急な執筆依頼にもかかわらず快くお引き受けいただき、皆様に感謝いたします。この歯学部ニュースが皆様のお役に立てれば幸いです。ありがとうございました。

組織再建口腔外科学分野 船山 昭典

時間はかかってしまいましたが、どうか今回も皆様に歯学部ニュースをお届けすることができました。学生の活動、診療、研究、教育など、「歯学部の今」を読者の皆様にお届けできればうれしく存じます。寄稿にご協力頂いた皆様、4名の編集委員の先生方、貴重なお写真を提供いただきました林孝文教授、度々の修正に根気強くお付き合いいただきました(株)ウィザップ渡辺様、皆様に厚く御礼申し上げます。

生体歯科補綴学分野 秋葉 陽介